

令和3年度の施策

当部では農業の有する多面的機能を維持・継承していくために、「みやぎ農業農村整備基本計画」に基づき農地の生産性向上や農村の生活環境改善・農村の活性化に向けて、3つの施策に取り組んでいきます。

施策① 人口減少の中で持続的に発展する農業の振興

基盤整備と集積・集約化による農地利用の高度化



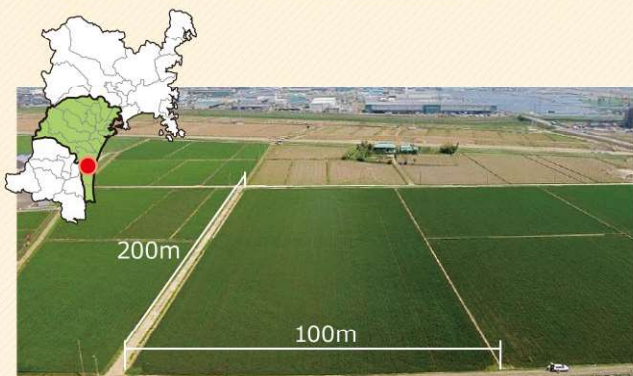
競争力の高い農業生産基盤とするため、農地整備事業等による農地の大区画化や中山間地域における耕作条件の改善、作業の効率化等を推進します。

また、農地利用の高度化を図るため、担い手への集積・集約化も推進します。

● 農地整備事業

生産効率が高く競争力のある「攻めの農業」を実現するため、担い手への農地集積を加速するとともに、農業の高付加価値化等を推進するための農地の区画整理、農業用排水施設の整備等を行います。

震災以降は沿岸部の復旧・復興を優先し、名取地区、岩沼地区、手樽地区で2haを標準区画とした大区画農地を整備してきたことから、今後は内陸部の農地整備も計画的に進めていきます。令和3年度は仙台市西部の日向地区、倉内・大針地区の農地整備事業に取組むほか、山形県境近くの野尻地区等において、調査計画を進めていきます。



岩沼地区2ha標準区画ほ場



R3調査計画 野尻地区

● 水田整備状況

市町村名	水田面積 (ha)	令和元年度実績			
		整備済 (ha)※1	率 (%)	うち大区画※2	
				整備済 (ha)	率 (%)
仙台市	5,210	4,073	78%	1,505	29%
塩竈市	21	0	0%	0	0%
名取市	2,410	1,871	78%	1,013	42%
多賀城市	325	239	73%	198	61%
岩沼市	1,510	1,422	94%	811	54%
富谷市	641	364	57%	30	5%
亘理町	2,600	2,371	91%	1,588	61%
山元町	1,440	1,168	81%	722	50%
松島町	872	795	91%	304	35%
七ヶ浜町	109	109	100%	90	83%
利府町	301	0	0%	0	0%
大和町	2,310	1,756	76%	333	14%
大郷町	1,950	1,350	69%	194	10%
大衡村	1,150	119	10%	0	0%
仙台管内計	20,849	15,637	75%	6,787	33%
宮城県計	110,277	78,787	71%	35,397	32%

※1:20a区画以上 ※2:50a区画以上

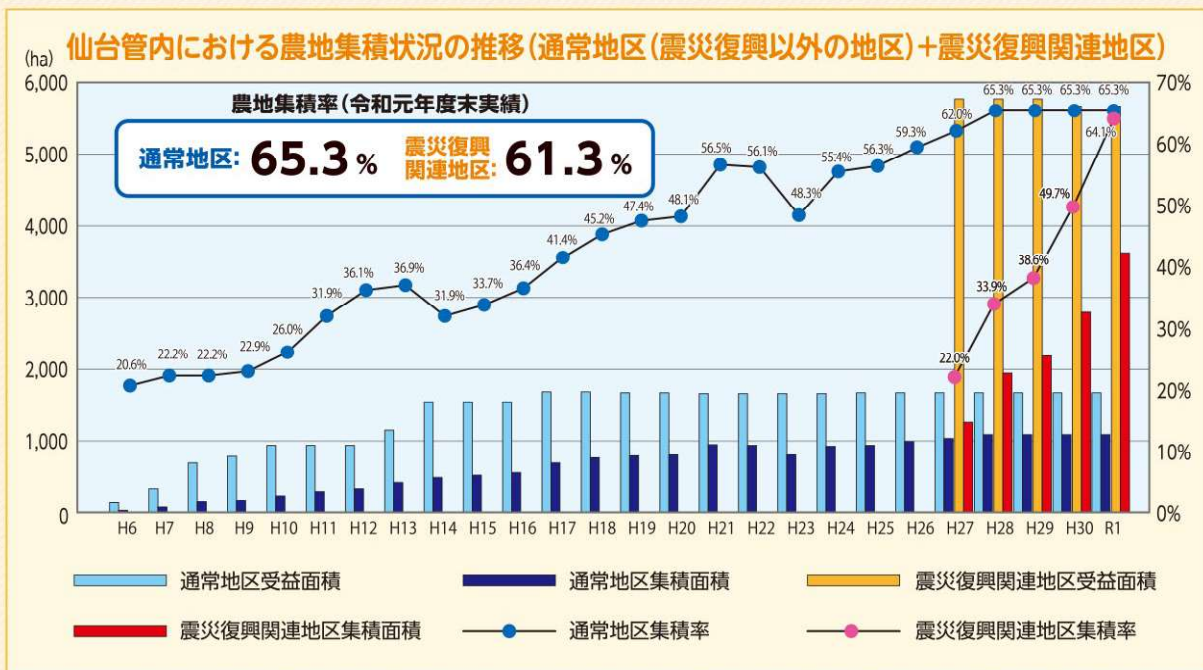
農地中間管理機構関連農地整備事業				
地区名	関係市町名	受益面積 (ha)	総事業費 (百万円)	工期
日向	仙台市	14	484	R1~R5

農業競争力強化基盤整備事業				
地区名	関係市町名	受益面積 (ha)	総事業費 (百万円)	工期
倉内・大針	仙台市	29	997	R3~R8

農地整備事業予定地区			
地区名	関係市町名	受益面積 (ha)	調査期間
野尻	仙台市	20	R2~R4
下余田2期	名取市	68	R2~R4
前川	大郷町	366	R2~R4

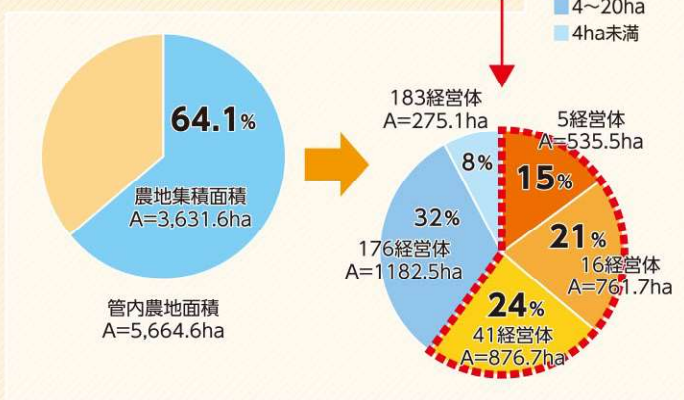
● 農地集積

農地整備事業を実施した地区においては、経営体育成等基盤整備関連促進計画等で掲げている担い手への農地集積目標の達成に向けて、担い手育成や土地利用調整等の活動を支援しています。



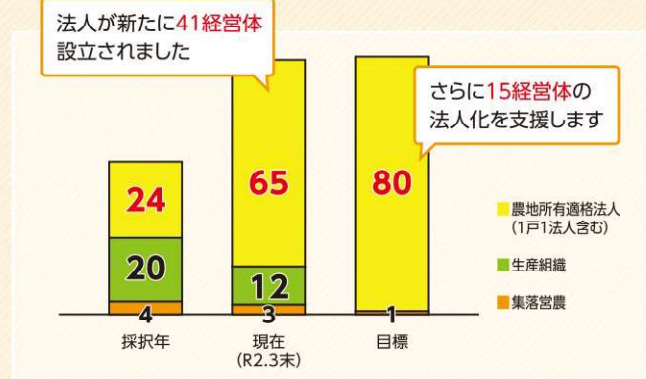
● 経営規模別耕作面積

仙台管内農地集積率は **64.1%**
うち、20ha以上の経営体による耕作割合は **60%** ※R2.3末時点



● 農地所有適格法人の育成

法人数24経営体(H24)⇒ **80経営体(目標)**
(国営、復興再生地区含む18地区)



※復興交付金地区の採択年度はH24~H26
※復興再生事業地区の採択年度はH27(仙台東地区はH24)

先進技術を取り入れた農業生産の効率化と高度化

ICT(情報通信技術)、ロボットやAI等の先端技術を活用したスマート農業を導入することで、生産効率を高め、競争力ある「攻めの農業」を実施します。省力・低コスト化につながるスマート農業技術を多くの経営体に普及していきます。

先進的大規模拠点を核とした園芸産地の確立

園芸産出額の倍増を目指し、競争力の高い園芸産地を確立するため、加工・業務用などの実需者ニーズに対応した大規模(1ha以上)露地栽培の拡大、企業参入の促進により、地域の園芸振興の中核となる生産拠点を築きます。



復興事業で整備された218haの畑地でのネギの作付け状況(山元町)